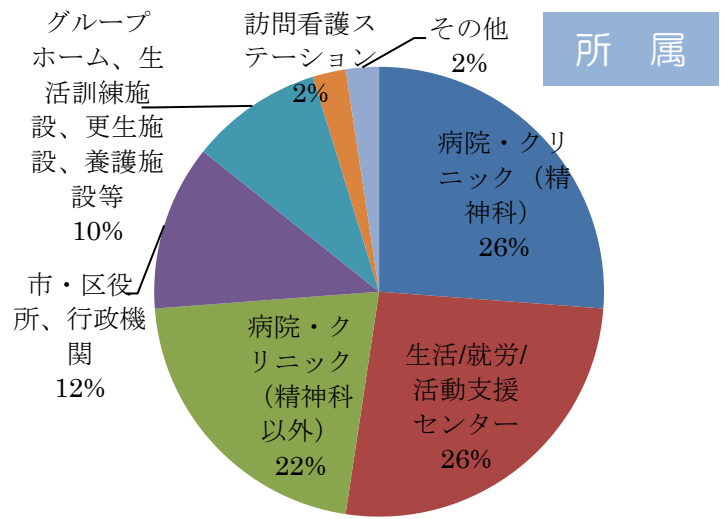


■アンケート回収42名/参加者42名

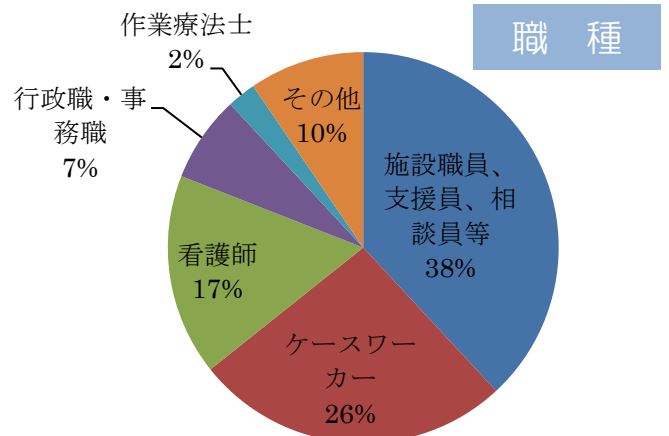
1. 所属先

病院・クリニック（精神科）	11
生活/就労/活動支援センター	11
病院・クリニック（精神科以外）	9
市・区役所、行政機関	5
グループホーム、生活訓練施設、更生施設、養護施設等	4
訪問看護ステーション	1
その他	1
計	42



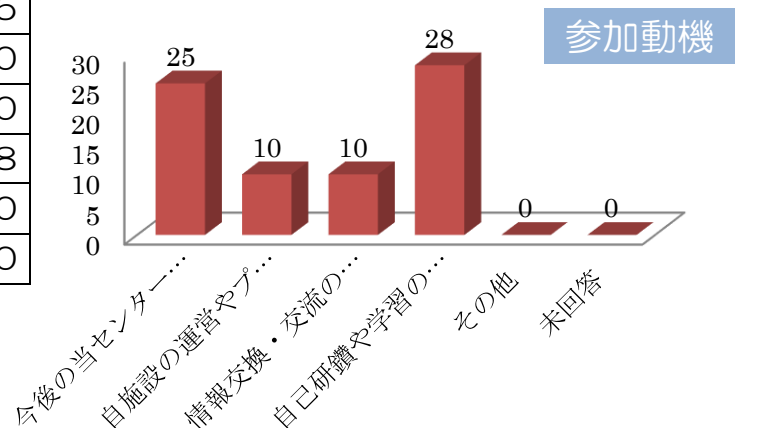
2. 職種

施設職員、支援員、相談員等	16
ケースワーカー	11
看護師	7
行政職・事務職	3
作業療法士	1
その他	4
計	42



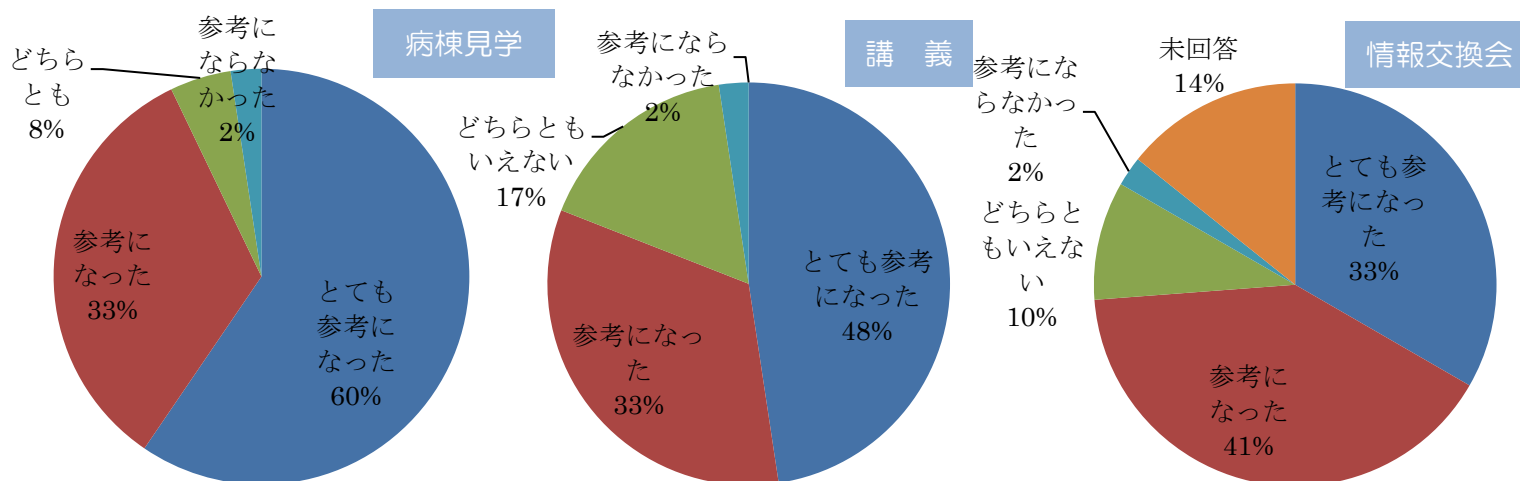
3. 参加動機（複数回答可）

今後の当センターの利用や連携のため	25
自施設の運営やプログラム等の参考のため	10
情報交換・交流のため	10
自己研鑽や学習のため	28
その他	0
未回答	0



4.プログラムの評価（病棟見学、講義、情報交換会について以下の5段階で評価）

1、参考にならなかった 2、あまり参考にならなかった 3、どちらともいえない
4、参考になった 5、とても参考になった



5.自由記述

◆今回の見学会に参加して、特に参考になった点や印象に残った点をご記入ください
◆その他、全体を通して何かご意見がありましたらご自由にお書きください

- ・電気療法が印象に残った。
- ・保護室の自由さに少しおどろきました。
- ・当院の病棟のルールや概要などを参考となる部分がありました。採光がとてもよく、病院であることを忘れてしまいます。環境への配慮も患者様の入院生活に影響があることがわかりました。（病院・クリニック/看護師）
- ・施設内を見学し充実が設備ととのっており、勤務先の病院にない設備が見れて非常に勉強になりました。
- ・一つ一つ丁寧に対応されていることが理解できました。病棟もきれいでアメニティも高く、相談者に紹介していきたいと思います。（教育機関/ケースワーカー）
- ・職員の地域に帰すことに対する意識の高さ。いかに患者家族に安心してもらえるか配慮していること。
- ・電気治療の説明で「バットで殴られているのと同じ」「何故効果があるのか分からない」という説明で、脳にダメージが残るのではと不安になりました。
- ・救急病棟、パルス波治療器、また救急医療システムに基づく入院の流れなどを実際に見せていた

だくことができたことはとても勉強になりました。保護室もプライバシーが守られ、実際の病室、病棟も明るくそして開放感があり、精神病院のイメージが他の病院と比べて変わりました。

・23条の入院でも配慮された空間が用意されていることがわかり安心した。電気ショックについての説明も大変参考になった。地域等の理解がすすみ、在宅復帰率があがる社会になると良いと思う。

・救急病棟の仕組み等がよくわかり、課題もご説明頂いて良かったです。

・保護室、準保護室など患者様の負担にならないような配慮が必要かとは思いますが、見学ができて大変学び多い時間となりました。電気療法室にはいって細かく説明をしていただけたこと、23条で来られた方が指定医の診察を受ける場所を見て想像できたことが印象に残っています。

・資料や発表の言葉的には質の高い看護とか個別の尊重とっていましたが、現場的にはいろいろ大変でふにおちない事が多いかとも思ってしまいましたが…（病院・クリニック（精神科以外）/看護師）

・23条通報で入院となった方がどのような状況で入院となり、生活をしていくのかとてもよくわかりました。こういった機会があると地域との距離も身近になり、連携もしやすくなるのではないかと思います。

・電気治療について/看護師と患者さんの会話（看護師が優しく丁寧に話をしていた）/保護室の見学について

・スーパー救急の体制やシステムがよく分かった。電気治療が昔の治療とは違って、治療の始まりから経過の詳しい説明がよく分かった。保護室の環境がきれいで、看護師さんとコミュニケーションについて努力されていると感じた。

・理想と考えている点と制度上難しい点とのジレンマ。救急病棟の役割、条件として在宅復帰率があがるのはたいへんご苦労があるのではと感じました。

・患者側への配慮が感じられる造り。急性のPtに正面から向き合う姿勢が感じられた。

・m-ECTの対応の速さ、安全性について。急性期での対応。スーパー救急の維持の難しさ。

・思っていた以上に明るい雰囲気のある病棟でした。患者・家族への情報提供に役立てたいと思います。

・スーパー救急病棟のシステムが分かった。保護室もとても温かい雰囲気がいい。窓も多く明るい感じも良かった。救急等で入院させる家族にも安心感を与えられた。

・電気けいれん療法の講義と治療室の見学/保護室と準保護室の見学、看護師がどのように対応しているかの話

・保護室の使用について詳細を見学させていただき、とても参考になりました。業務で23条通報対応をしているため、移送した患者さんが告知後どのような場所で過ごすのかイメージができるようになりました。

・在宅に移行できることで救急性のある方の受け入れができる流れを分かりやすく説明頂けたことが良かった。医療分野も経営とのバランスに苦慮されている事も分かりやすく理解することが出来た看護の姿勢や日々の様子もわかりやすかったです。

・救急医療について施設側での困りのレベルと受ける側のレベルのちがいがわかった気がします。

（更生施設/施設職員）

・入院病棟の見学ができることがとても貴重な体験でした。

・とても明るく開放的な院内が印象的でした。根気強く寄り添う看護を、病院は違いますが、一緒

に頑張りたいと思います。(病院・クリニック(精神科)/看護師)

- ・救急システムで入院される方の受け入れの流れ
- ・病棟の見学が参考になりました。
- ・電気けいれん療法については全く知識がなく、今回治療室も見ることができ、イメージがついて参考になった。精神科病院に対して漠然としたイメージしかなかったため、院内を見学させていただいたことや、病棟のスタッフの方からのお話を聞いたことはとても貴重だった。
- ・救急受け入れの流れなど良く理解できました。
- ・マンパワーを大切に患者さんへ寄り添う姿勢を強く感じました。
- ・入院している患者さんの病棟を見学したとき

【見学会の運営に関して】

- ・地域移行の取り組みについてくわしく聞きたい
- ・次年度以降も同様の企画があれば別の病棟の見学にも参加させて頂きたいと思いました。こちらの訪問看護を利用している利用者がいます。その制度についても勉強させて頂く機会が欲しいと思いました。(活動支援センター/施設職員)
- ・全体的に丁寧なご説明をいただき、また具体的な内容を聞いてよかったです。法の部分(23条など)の流れを場面(診察室)を見ることなどを通して病院勤務以外の支援者も学べるのでありがたいです。
- ・ちょっと理解するまでには難しいかなーと思いましたが、最後の話し合いができよかったです。もう少し長くても良いかと思えます。
- ・ECT室を見学できてよかったです。
- ・たいへん詳しく説明していただきありがとうございました。質問もとてもしやすく大変勉強になりました。
- ・情報交換会がフレンドリーで聞きやすく良かったです。
- ・資料の大きさがもう少し大きいと助かります。
- ・情報交換会より、事例の紹介をもっとお聞きしたかった。